

このコーナーでは、市の環境に関する取り組みや、
くらしに役立つ情報を紹介します。

○ Sustaina には、「持続可能な～」という意味を込めています。

熱中症対策として「クーリングシェルター」を開放しています。

「クーリングシェルター」とは、冷房設備があり、通常よりもはるかに高い気温時に、暑さをしのぐ場所として誰でも利用できる施設です。

市では、熱中症による健康被害を防止し、市民の生命と健康を守るために、市内 38 か所（県施設 1 か所、市施設 17 か所、市内郵便局 15 か所、店舗 5 か所）を「クーリングシェルター」として開放しています。一時的な休憩場所として、各施設のルールを守ってご利用ください。

■開放期間 10 月 22 日（水）まで



「クーリングシェルター」として熱中症対策に取り組んでいただける民間施設を募集しています。

クーリングシェルターとして、熱中症対策に取り組んでいただける民間施設を募集しています。

【指定について】

市環境政策課に応募用紙を提出いただき、市との協定締結後、クーリングシェルターとして指定し、開放します。
開放後は、市ホームページに公表します。



開放状況はこちら



募集の詳細はこちら

【運用期間】

協定締結日から 10 月 22 日（水）まで

夏季の省エネに取り組みましょう！〈省エネ≠ガマン〉

エネルギーを無駄なく効率的に活用することで、快適性を損なわず、光熱費の削減や温室効果ガスの削減につながります。

冷房の省エネ対策



- 室内の冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる。
※熱中症にご注意ください。
- 目詰まりしたフィルターを清掃する。

省エネ効果

約 5 %

約 2 %

冷蔵庫の省エネ対策



- 冷蔵庫の冷やしすぎを避け（強→中）、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。

省エネ効果

約 1 %

電気は
正しく安全に
使いましょう！



8 月は経済産業省主唱の
電気使用安全月間です

安全エレちゃん

関東電気保安協会

協会HP

ゼロ・カーボン
kasama

※「省エネ効果」は点灯帯（午後 7 時頃）の家庭の電力使用量に対する省エネ効果の概算値です。

※出典：経済産業省

問 環境政策課（内線 125）